

お子さんの成長のために 共に

町田市立町田第六小学校
校長 薄井 智美

お子様のご入学、おめでとうございます。4月からのことを思い描いて、お子様はもちろんご家族の皆様も期待するお気持ちとともに、不安もおもちなのではないのでしょうか。特に初めて小学校にお子様を入学させる保護者の方にとっては、ご心配なことや分からないことが多いかと存じます。ご不明の点があれば、学校にご連絡ください。また、本校ホームページに教育活動に関する情報を随時掲載していますので、どうぞご覧ください。

町田第六小学校は、子供たちが明るく学び合い、友達と学ぶ価値や楽しさを実感し、明日の登校を待ち望む学校を目指して、教職員一同日々努力しております。また、保護者・地域から信頼され、安心して子供を通わせることのできる学校であることに努めております。現在、PTA、青少年健全育成地区委員会、各町内会等の皆様、地域在住の有意の方、近隣大学の学生の方にもご支援・ご協力をいただいております。地域と共に歩む学校として、今年度は開校60周年を迎えました。子供たちが主体となる周年行事を執り行うことができました。また、町田市研究指定校として、国語科の「読むこと」の学習を中心に、研究発表会を行いました。児童が対話による学び合いを通して、進んで学習する授業をつくり、全教員の授業力向上につながりました。

さて、小学校では幼稚園や保育園の時とは違い、一日の生活も異なるため、お子さんが最初は戸惑うこともあるかと思います。緊張から疲れがでてしまうこともあるでしょう。ご家庭で優しく受けとめていただければと思います。

また、お子さんは元気いっぱいにご過ごす時もあれば、心配な様子が続く場合もあるかもしれません。ご心配な時は担任だけでなく、教職員の誰にでも遠慮なく話しかけてご相談ください。学校は担任だけでなく、学校全体でお子さんの成長を見守っています。学校と家庭が情報を共有し、協力していくことで、お子さんをよりよく育てていくことができます。

私たち大人は、子供たちを社会の宝として、健やかに育てていかなければなりません。子供の中にその子なりのよさや可能性を見いだしながら育てていくと、子供は自信をもつことができます。家庭で親や家族とともに楽しく生活し、たくさん愛情を注げば、子供は必ずすくすくと成長します。学校では、子供同士の関わりの中で、葛藤を経験し、社会の中で生きる力を養っていきます。家庭の中では感じることのなかった価値観に出合い、戸惑いながら克服していく力を身に付けていきます。教師は、子供に寄り添い、支えながら、子供たちが自分で考え、正しく判断できるよう支援します。

教職員一同日々研鑽を積みながら、よりよい教育の実現を目指していきます。お子さんの成長のために、共に努力してまいりましょう。お子さんのご入学を、教職員一同心よりお待ちしております。

町六小ホームページ



I 入学に際しての心得と準備

1 楽しい学校生活を送るために

(1) 登校・下校について

- 午前8時15分までに登校できるように家を出る。
- 通学路を通り、寄り道をせずに、登下校する。

※遅刻・早退の場合は、保護者の方が教室まで送迎してください。

(2) 「話す」・「聞く」・「書く」・「読む」について

- あいさつ、返事をする。
- 自分の名前をはっきりと言う。
- 「お腹が痛いです。」等、必要なことを話す。
- 人の話を聞く。
- ひらがなで書かれた自分の名前を読む。
(お子様がひらがなに興味があれば、自分の名前をひらがなで書く練習に取り組んでみてください。)

2 服装と履き物

(1) 服装

- 汚れてもよいもの。
- 動きやすいもの。
- 一人で着たり、脱いだりできるもの。

※ハンカチを入れるポケットのある服装がおすすめです。首から下げるポシェットは安全面から使用しません。

※ひらがなで記名をお願いします。

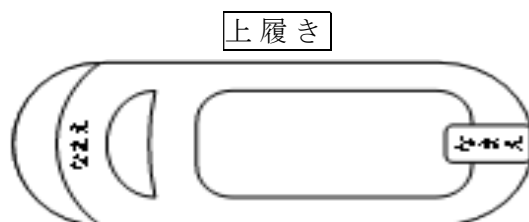
(2) 履き物

- 運動しやすいもの。
- サイズのあったもの。

※体育で走るとき、すぐに脱げてしまわないもの。

※上履きは、特に指定はありません。金曜日に持ち帰り、洗ったものを月曜日に持たせてください。

※外履きも上履きも、ひらがなで記名をお願いします。

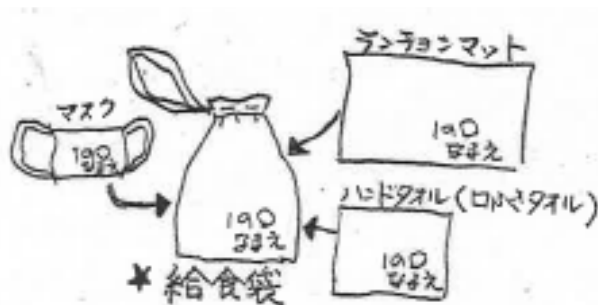


3 学用品について

持ち物全てに名前を書きましょう。
ホームページに実物の写真を掲載しています。

(1) 準備していただくもの

- 通学用カバン(両手の空くもの)
- 上履き・上履き袋 (フックにかけやすいひもをつけてください。)
- 給食袋 2組 (ランチョンマットは約 **30cm×30cm** の大きさ。バンダナや大きめのハンカなどでかまいません。小さめの口ふきタオル、マスクも入れてください。給食袋を児童机の横にかけた時、床につかない様に、**袋と紐を合わせて 35cm以内**が良いです。)



- 筆箱 (箱の形の物。無地。あってもロゴ程度。こったデザイン、キャラクターものは避けてください。)

・・・鉛筆 (2B) 5本、赤鉛筆、油性の名前ペン、消しゴムを入れます。

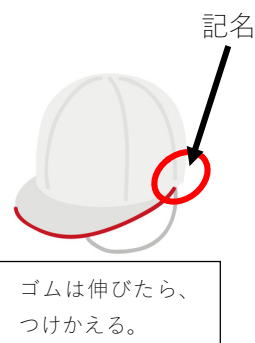
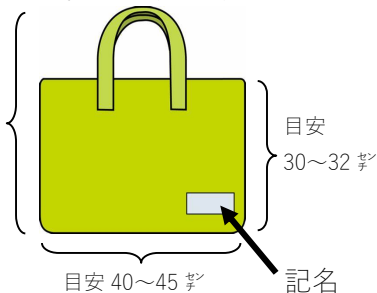
- 下敷き (A4の大きさ、無地。)

- 手提げ袋 (布製。道具箱 24cm×33cm×6cmが入るもの)

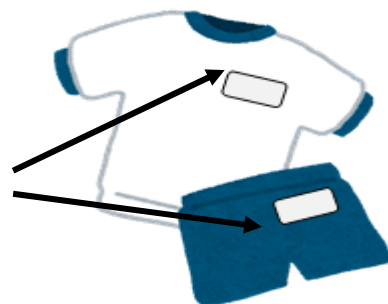
- 防災頭巾

- 体育着袋 (赤白帽子、体育着を入れます。冬は体育用上着 (トレーナー) を入れます。)

43 ㌘以下だと、机 (1 年時の高さ) のフックにかけても、袋が床につかない。



なまえ
布 (約 4cm×約 6cm)



- (2) 教科書 ※入学式の日に渡します。

(3) 入学時に学校で一括購入して渡すもの

- 連絡帳
- 連絡帳袋
- ノート類
- 道具箱
- クレパス
- 名札
- クーピー
- はさみ
- のり
- 保護者用名札

※粘土は、入学後に一括購入します。

※粘土板は、幼稚園や保育園で使ったものなどを各家庭でご用意ください。

(4) 教材費について

町田市から既に書類が送付されているかと思えます。ご登録をお願いします。下記の表は、保護者年間負担額、スケジュールになります。2024年度実績のため、2025年度負担額の目安としてください。

4月～9月 13278円

10月～3月 6953円

※公会計対象教材等：教材、日帰り校外学習等の費用

★通学用カバン（両手の空くもの）に通学路がわかる色別リボンを付けてください

本日の入学説明会で持ち帰った通学路のリボンを通学用カバン（両手の空くもの）横（お子さんの右腕側）にしっかり結びつけてください。入学式までなくさないようにお願いします。

- 青リボン 本町田・南大谷方面
- 赤リボン 本町田・南大谷方面（学校近く）
- 白リボン 高ヶ坂・南大谷方面（C1号棟前を通る）
- 緑リボン 高ヶ坂・南大谷方面（バスロータリーの方面）
- 黄リボン 学童

（学童に通うお子さんは上記のリボンの他に黄色のリボンも付けてください。）

4 事故なく安全に通学するために

(1) 通学路で登校・下校する

通学路の図（p10）を参考に、入学前にお子さんと一緒に登校・下校の練習をしてください。朝・夕、歩く方向で違う景色になります。

帰り道が分からなくて迷子になるお子さんがいます。一人で帰ることができるように慣れてきたら、親は後ろから付いて行くようにしてください。

★登下校の途中で怪我をした場合、通学路上ですと「独立行政法人日本スポーツ振興センター」から医療費が給付されますが、通学路以外ですと、それが給付されません。通学路を通ることが大切です。

(2) 交通事故から子どもを守りましょう

町田市では、子供の交通事故が後をたちません。町田警察署のパトカーが毎日学校近辺を巡回パトロールしてくださっています。子供の事故の主な原因といわれるものに、『飛び出し』『横断の時の車の確認の不徹底』があげられています。通学路の中で、どこが危険なところか、そこではどう通ったらよいのか教えておきましょう。横断は、『手を挙げて、右を見て、左を見て、また右を見て、』車が止まるのを必ず確かめてから、渡りましょう。『わたる前・止まった車に・目であいさつ』の指導を町田市の全ての学校で取り組んでいます。

(3) 地域で子どもを守りましょう

横断歩道の所に、地域のボランティアの方が立ってくださっています。きちんと挨拶をして、顔を覚えてもらうことが大切です。また、学校から直接友達の家に行くことがないように親子で約束をしておいてください。知らない人に声をかけられても、ついていかない、すぐ逃げられるように距離を置く、防犯ブザーを鳴らすなど、ご家庭でも話してください。

★入学式に、防犯ブザーが配られます。もらったらブザーを鳴らす練習、止める練習をしてください。また定期的に、音が鳴るかどうか点検をしてください。

5 その他

○就学援助の制度があります。詳しくは、事務室にお尋ねください。

○放課後子供見守り事業「まちとも」は、町田市児童青少年課の事業で、放課後子供たちの居場所をつくることを目的としています。遊んだり学習したり工作したりする子供たちを安全管理員が見守ります。遊べる日や時間は学校だよりに掲載します。

○学校からの連絡の多くは、メールで行っています。配布した「tetoru 事前登録について」をご覧ください、アプリのダウンロードを必ずしてくださいますようお願いいたします。入学式後に、登録をしていただきます。

○本校ではホームページによる教育活動の情報発信に努めています。同封の「学校における個人情報の取扱い及び使用についての承諾書」をご確認のうえ、ご賛同いただけますようお願いいたします。

※入学にあたり、ご心配なことや不明なことがありましたら、学校にご相談ください。
TEL 042 (722) 3659

Ⅱ 健康管理について

1 定期健康診断

疾病や異常がないかをスクリーニングし、健康状態を把握します。学校生活を安全・健康に過ごすための大切な行事の一つで、通常4月～6月30日までの間に実施します。

- 【内容】 ①身体計測…身長・体重（4・9・1月に実施）
②からだの働き…視力・聴力
③疾病・異常…内科健診・結核検診・歯科健診・眼科健診・耳鼻科健診・
心臓検診・腎臓検診

- 【結果】 受診の必要がある場合には、速やかにお知らせします。
7月上旬には、定期健康診断の結果すべてをお知らせします。

- 【お願い】 事前の間診票やアンケートへの正確な記入・提出にご協力ください。
お子様の健康状態を知る大切な資料になります。

2 学校感染症

学校は児童生徒が集団生活を営む場であるため、感染症が発生した場合は、感染が拡大しやすく、教育活動にも大きな影響を及ぼすことがあります。そのため、学校保健安全法では、感染症予防のため、出席停止等の措置を講じることとされています。（出席停止は欠席扱いにはなりません。）

【登校許可証】

以下の11疾患は、「登校許可証」の提出が必要です。医師による証明が必要ですが、発行は公費負担です。用紙は保健室にありますので、必要時にお申し出ください。

- | | |
|------------------|-----------|
| ①百日咳 | ⑦結核 |
| ②麻疹（はしか） | ⑧髄膜炎菌性髄膜炎 |
| ③流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） | ⑨流行性角結膜炎 |
| ④風疹（三日ばしか） | ⑩急性出血性結膜炎 |
| ⑤水痘（水ぼうそう） | ⑪溶連菌感染症 |
| ⑥咽頭結膜熱（プール熱） | |

3 保健室での対応

- 【けが】 ①保健室で行う手当は、保護者や医療機関に引き渡すまでの応急処置です。
そのため、処置は初回のみで、原則継続的な処置は行いません。
②医療を必要と場合は、ご家庭へ連絡しますので、健康保険証をご持参の上、
学校または医療機関までお越しください。
- 【病気】 ①保健室での休養は、回復の見込みがある場合のみです。（原則1時間）
回復がみられない場合は、お迎えにご協力ください。
②体調不良時には、児童を1人で下校させることはできません。
③児童へ、内服薬を投与することはありません。
- 【緊急連絡先】 勤務先や携帯電話番号等に変更があった場合は、速やかにお知らせください。
- 【心】 児童や保護者様が、心配事・悩み事があるとき、保健室ではじっくり話をし、
一緒に考えます。週に一度スクールカウンセラーが来校し、事前予約制で相談
することができます。来校日は、「学校だより」で知らせします。

【衣服や下着の貸し出し】

嘔吐・お漏らし等で衣服が汚れたときは、保健室の衣服や下着を貸し出します。衣服は
洗濯したものを、下着は同じサイズの新品のものをご返却下さい。
なお、汚れてしまった衣服や下着は、学校では感染症予防の観点から、洗濯せず、その
ままビニール袋等に入れてお返しします。

4 生活習慣

元気に学校生活を送ることができるよう、「十分な睡眠」「朝ごはん」の習慣を大切にしてく
ださい。

5 学校保険

学校の管理下でけが等が発生した場合、「日本スポーツ振興センター害共済給付制度」に
より、治療等にかかった費用の4割分が給付金として支給されます。総治療費5000円以上の
場合に、給付対象となります。申請書類が必要な場合は、学校にお知らせください。

Ⅲ 給食について

【1年生の給食開始日】 4月14日（月）

【入学前に】

- 好き、嫌いをできるだけなくしておく。
- 決められた時間の中で食事をする。 ※給食を食べる時間は約20分間です。
- ごはんを茶碗によそったり、おかずを皿に盛りつけたりする。
- 食事の基本的なマナー（おはしの持ち方、食事時の立ち歩きなど）

【給食の白衣】

- 持ち帰った給食白衣は、殺菌・消毒のため、洗濯・アイロンがけをして、次週に持たせる。
- 洗濯には香りの強い洗濯洗剤・柔軟剤の使用を控える。

【食物アレルギー】

給食ではくるみ、そば、ピーナッツ、アーモンド、カシューナッツ、キウイフルーツ、バナナ、いくらは使用しません。この8品目以外は様々な食品を使用します。食物アレルギーがないかあらかじめ確認をお願いします。また、毎月の献立表をご覧になり、お子さんが食べたことがない食品がないかのご確認もお願いいたします。

【給食費について】

この度、東京都が学校給食費の保護者負担軽減を行う市町村に対する財政支援を拡大することを決定しました。これを受け、町田市では2025年1月から第1子を含めて完全無償化となりました。

Ⅳ やまばと学級の紹介 ～交流教育について～

町田第六小学校には、特別支援学級（肢体不自由児学級）として「やまばと学級」が併設されています。平成30年度に山崎小学校の「がんばる学級」と合併し、市内唯一の肢体不自由児学級となりました。車いすの児童や、歩いても配慮が必要な子供たちが通っています。現在、全学年に12名の子供たちがいます。みんな明るく元気で学校大好きな子供たちです。

本校では、「交流教育」として以下の3つのねらいをもって、通常学級との交流活動をしています。

- ① 生命を尊ぶ心
障がいのある人たちが力いっぱい生きていることの意義を確かめ合い、生命の尊さ、生きることの大切さを学ぶ。
- ② 障がいを認識する心
学年に応じて、障がいや障がいのある人についての認識を深める。
- ③ 信頼し連携する力
交流や学習を通して、共に生きていく上で必要な能力や態度を育て、人間として信頼し、連携できる力を育てる。

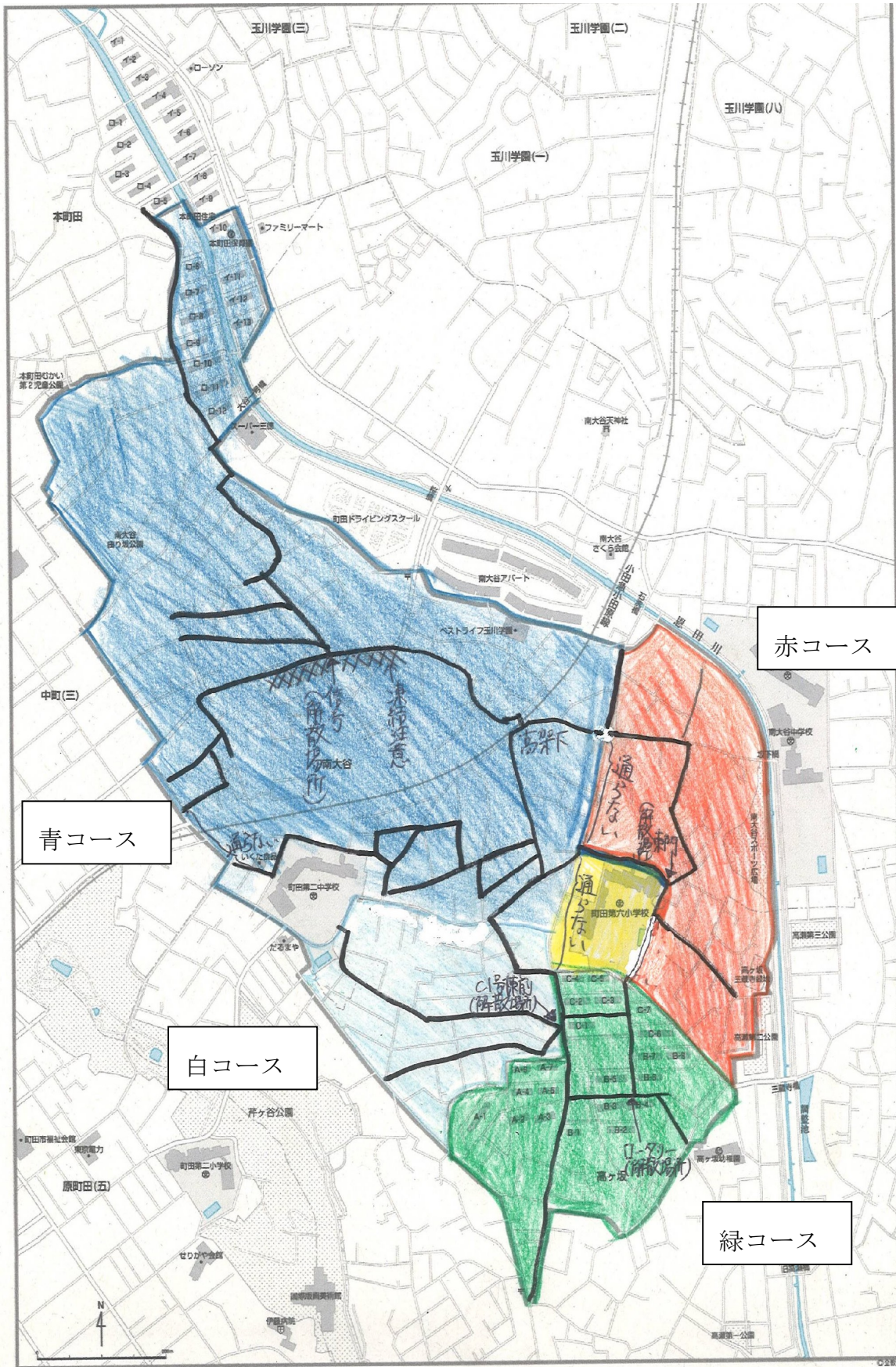
大人との関わりが大半であるやまばと学級の児童にとっては、同年代の子供たちと関わることは、大きな刺激であり、楽しみなことにもなっています。

交流活動として具体的には、

- ① 教科交流
各児童に合わせて週1～4時間ほど、みんなと学習しています。
- 行事交流
遠足、生活科・社会科見学、宿泊学習、運動会などで、一緒に活動に取り組みます。
- ② 車いす体験学習
1～4年生が毎年取り組んでいます。本校ならではの体験学習です。
- ③ 総合的な時間の学習での交流
3・4・5・6年生が、やまばと学級といっしょに楽しめる内容を企画して楽しむ交流会を計画・実施しています。相手の立場に立って話し合いを重ね、当日の運営を子供たちが行っています。子供たちは皆、楽しんでいます。
- ④ その他
お楽しみ会や、特別な授業など、担任間で話し合って交流しています。

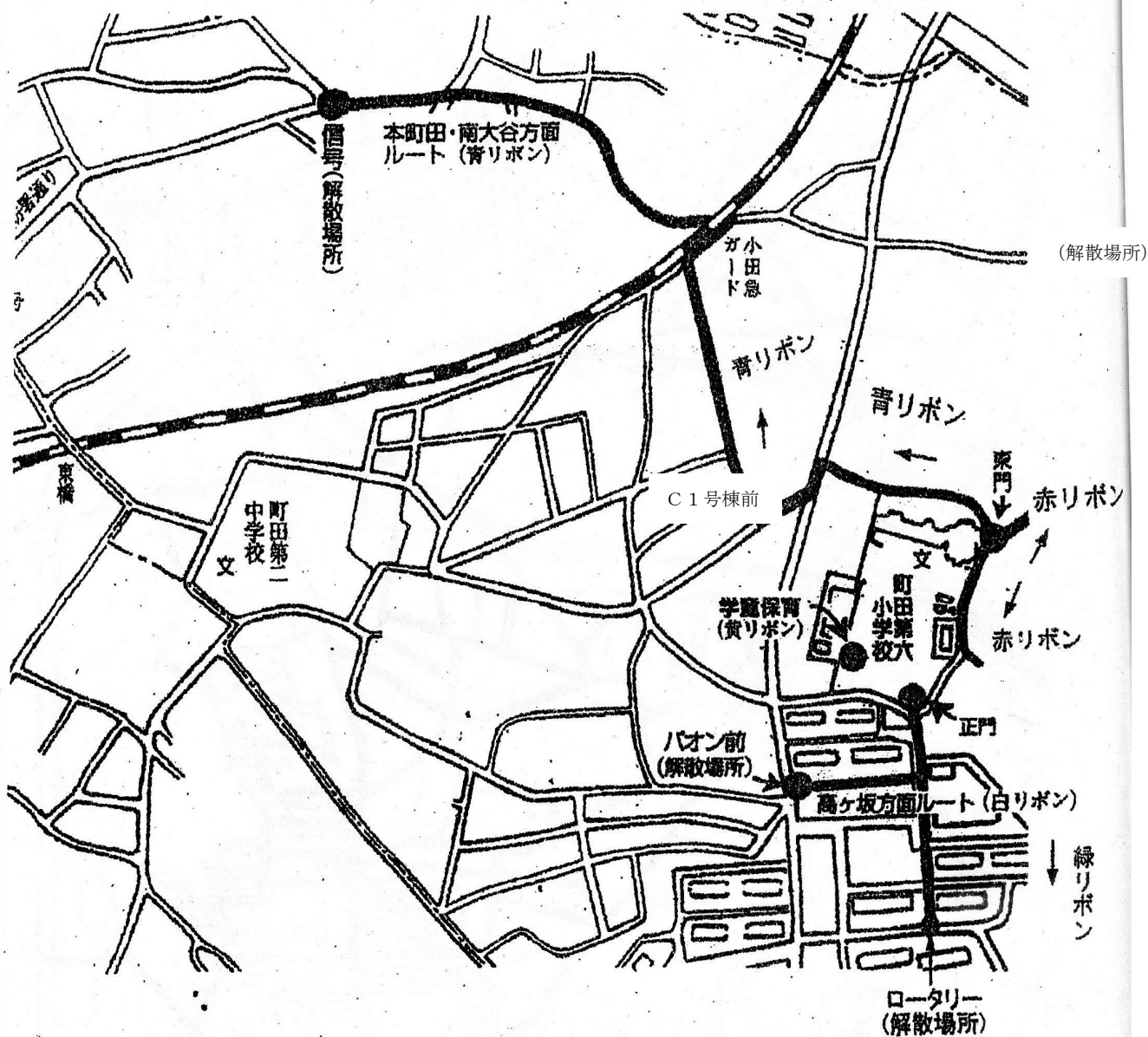
共に学び、共に楽しみ、共に頑張ることができる、そのような関わりができればと考えています。

V 町六小の通学路 (——線)



入学後の集団下校について

入学式後、4月11日（金）までは、集団下校します。その際、通学に使用する校門に合わせて、次のような色別リボンをつけます。



| | | | | |
|---|----|------|-----------|----|
| ※色別リボンは、 が用意しますので、色をまちがえないよう受け取ってください。 受付後、ランドセルの横に結びつけてください。 | 学校 | 青リボン | 本町田・南大谷方面 | 東門 |
| | | 赤リボン | 本町田・南大谷方面 | |
| | | 白リボン | 高ヶ坂・南大谷方面 | 正門 |
| | | 緑リボン | 高ヶ坂・南大谷方面 | |
| | | 黄リボン | 学童保育クラブ | |

※色別リボンは、学校が用意します。受け取ったリボンは、
ランドセル横(お子さんの右腕側)に、しっかりと結びつけてください。

VI 入学式について

○日時 4月7日(月)

受付 午前9時50分から10時15分まで(第2昇降口の中)
開式 午前10時30分

- ※ クラス分け名簿を受付でもらってください(1家庭1枚)
- ※ 氏名もれのある場合は、受付にお申し出ください。

○式場 体育館

- ※ 保護者席は、1年1組が入って右側、1年2組が入って左側になります。

○持ち物

- ① 就学通知書
- ② 家庭連絡票
- ③ 健康調査票
- ④ 学校における個人情報の取扱い及び使用についての承諾書
- ⑤ 通学用カバン(両手の空くもの)(色別リボンを忘れずに付けてくる。)
- ⑥ 新入学児用上履き 上履き袋
- ⑦ 保護者用スリッパ(必ずご持参ください。)

お願い

- ・検温を済ませてご来校ください。体調が悪い場合は、出席を控えていただきますよう、お願いいたします。
- ・在校生は式に参加できません。
- ・式には遅れないようにお願いします。新入生が全員そろわないと式場に入場できません。
- ・万が一出席できない場合は、必ず学校にご連絡ください。

TEL 042—722—3659

- ・慣れない服装で、ハンカチを忘れ、トイレで困るお子さんが多いです。
自分で身なりを整えられる服装にし、忘れずにハンカチ、ティッシュを持たせてください。